

令和2年度 第2回高山市教育委員会臨時会議事録

1. 日 時 令和2年4月10日（金） 午前10時00分から
2. 場 所 高山市役所 中会議室
3. 出席者 委員会 中野谷教育長、針山委員、打江委員、野崎委員、長瀬委員、白田委員
事務局 北村教育委員会事務局長、下屋教育総務課長、下垣内学校教育課長、北野学
校給食センター長、教育総務課 新家
4. 欠席者 委員会 欠席なし
5. 署名者 長瀬委員

午前10時00分開会

- 中野谷教育長 本日の委員会は、出席者6名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、定足数に達していますので、成立しております。ただ今から、令和2年度第2回高山市教育委員会臨時会を開会いたします。
- 中野谷教育長 会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、「長瀬委員」を指名いたします。
- 中野谷教育長 それでは次に、日程第1、協議1「新型コロナウイルス感染症対策について」を議題といたします。
- 中野谷教育長 <資料に基づき説明>
- 中野谷教育長 説明は終わりました。ご質疑はございませんか。
- 打江委員 始業式・入学式において「コロナ予防出席停止」となった子どもがいたとのことですが、この内容を教えてください。
- 中野谷教育長 学校で検温したところ熱があったので帰宅した子ども、家で検温したところ熱があったので登校しなかった子ども、コロナウイルスへの感染を心配して親が登校させなかった子どもなどです。
- 長瀬委員 今回感染を心配して子どもを登校させなかった家庭については、今後長期化する中での対応が気になります。
- 白田委員 熱があつて登校を控えた子どもについては、その後の経過把握をしているのでしょうか。
- 中野谷教育長 家庭への電話などで経過把握を行っています。

- 長瀬委員 今回のような休校措置をとった場合、家で子どもの面倒をみるのが困難な家庭について、教育委員会としてどのような支援を行っていますか。
- 中野谷教育長 特別支援学級の児童生徒を学校で引き続き受け入れているほか、放課後児童クラブの開設時間を日中に拡大するなどの支援を行っています。
- 白田委員 放課後デイサービスを利用している子どもには、マスクをすることができない子やスタッフがマスクをしているとコミュニケーションがとりづらい子がいると聞きます。今後対応が長期化するとこういった点についても対応を検討しなければならないと感じました。
- 中野谷教育長 次に、休校延長の対応についてはいかがでしょうか。
- 長瀬委員 県の要請に対して、飛騨地域の教育委員会が足並みをそろえて対応していく必要があると思います。
- 白田委員 保護者の不安につながらないように、対応については飛騨市などともあまり差がないよう進めていってほしいと思います。
- 打江委員 私も、保護者の不安につながらないように県と歩調を合わせながら、飛騨地域内で歩調を合わせながら進めていくべきと考えます。
- 針山委員 県から要請に基づいた対応をしていく必要があると思います。
- 野崎委員 医療機関でも緊迫している状況を踏まえ、私も県と歩調と合わせた対応をとるべきと考えます。
- 中野谷教育長 次に、休校中の学校の対応についてはいかがでしょうか。
- 長瀬委員 家庭生活と学習のプランニングモデルを21日に提示する予定とのことですが、もう少し前倒して対応することはできないのでしょうか。また、日中子どもだけで家で過ごしている子ども達に対しての具体的な手立てを考えていく必要があると思います。さらに、電話での確認や家庭訪問は学校判断とのことですが、可能な限り子ども達に直に会って確認するよう学校に働きかけてほしいと思います。
- 中野谷教育長 家庭生活と学習のプランニングモデルの提示日については、本日の登校日から19日までの間の課題を既に出していることや、プランニングモデルの内容を詰めていくのに時間がかかることなどを踏まえ設定しているものです。
家庭訪問については、回数等は学校判断となりますが、来週から多くの学校で行う予定です。

- 打江委員 休校によって履修できていない教科書の内容についての今後の対応はどのようなのでしょうか。また、学校運動場の開放については、曜日を区切るなど子ども達が密集状態とならないような工夫をすると思います。さらに、今後学校が再開した時に給食時の感染リスクを抑えるため、配膳を伴わないような工夫もできると思います。
- 中野谷教育長 学校の運動場については現在も開放していますが、密集状態とはなっていない状況です。
給食については、現行の配膳方式となりますが、手洗いや消毒を徹底しながら行います。
教科書の未履修の部分については、現在出している課題の中で対応している部分もありますが、対応については今後の課題です。
- 長瀬委員 図書館開放日と職員室相談日については、保護者の送迎が必要な場合も想定されますが、それが困難な子どもの対応についても検討する必要があると思います。
- 中野谷教育長 登下校の時間を予め把握できる登校日についてはスクールバスによる送迎も可能ですが、そうではない図書館開放日や職員室相談日については、スクールバスによる送迎は困難ですので、登校日での対応や個別の電話相談などできる限り対応していきたいと考えています。
- 野崎委員 スクールカウンセラーやスクール相談員の希望者相談日については、具体的にどのようなようになりますか。
- 中野谷教育長 スクールカウンセラーやスクール相談員の希望者相談日の具体的な進め方については、今後スクールカウンセラー等と調整し決定していく予定です。
- 針山委員 休校期間が長引くことによって、放課後児童クラブを利用する子どもが増えることが予想されますが、弁当を作って持たせるのが大変という声をききますので、給食等を配るような支援も検討してほしいと思います。
また、中学生は放課後児童クラブの対象外ですが、様々な家庭環境下にある子どももいますので、積極的な見守り活動を行ってほしいと思います。
- 北野学校給食センター所長 放課後児童クラブでの給食提供については、配膳時の感染リスクもあることなどから難しいと考えています。
- 北村教育委員会事務局長 休校期間が長引くことに伴う子どもの昼食に係る負担増へ対応については、放課後児童クラブを利用していない世帯との公平性も考慮しながら引き続き検討したいと考えています。

- 長瀬委員 市内の小中学校で教職員や児童生徒が感染した場合を想定した対応を予め検討しておく必要があると思います。
- 北村教育委員会事務局長 様々な場合を想定した対応策について、現在検討を進めているところです。
- 中野谷教育長 この件については、県教育委員会とも協議しながら足並みをそろえて対応していく予定です。
- 打江委員 児童生徒本人や家族に感染の疑いがある場合に学校に連絡するような体制はどのようになっていますか。
- 中野谷教育長 感染の疑いがある場合の連絡体制は既に整っており、実際に家族に発熱等があるので登校を控える旨の連絡を受けている例もあります。
- 白田委員 日中家に子どもだけで過ごしている世帯は、現在どれくらいあるのでしょうか。
- 中野谷教育長 現時点では把握していませんが、今後把握に努めたいと思います。
- 白田委員 そうした家庭の子どもには、家庭訪問の回数を増やすなどの対応をしていただきたいと思います。海外では虐待等の事例もあるようですので、学校と家庭が密に連絡に取りながら対応して行ってほしいと思います。
夏休みの取り扱いについてはどのようになる見込みでしょうか。
- 中野谷教育長 学校を通じ、子ども達には困っていることは言ってほしいということを伝えており、今後も働きかけていきたいと思っています。
また、夏休みの取り扱いについては、現在検討中です。
- 野崎委員 今後、保育園・幼稚園・放課後デイサービス等についても休業要請が出た場合、どのような対応になるのでしょうか。
- 中野谷教育長 知事の要請を受け、市長が判断することとなります。
- 野崎委員 子どもを預けることができなくなった親の就業が困難となり、企業活動縮小せざるを得なくなっているということもあるようですので、様々な機関と連携しながら対応していく必要があると思います。
- 長瀬委員 学校の休業要請期間が再延長になった場合、県はいつ頃発表することとなる見込みでしょうか。

○北村教育委員会事務局長　　本日の県対策本部の会議後に発表するものと思われま

○打江委員　　家庭の中でのいわゆる3密状態を避けることの周知を図ってほしいと思

また、休業期間の長期化に伴う親や子どものストレスに対する心のケアについて、

子ども相談センターとも連携を図りながら取り組んでほしいと思

○針山委員　　観光業をはじめ市内企業への影響も大変大きいと伺っています。市のスピー

ディな支援をお願いしたいと思います。

○中野谷教育長　　ご質疑も尽きたようですので、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長　　それでは以上を持ちまして、本日の議事日程が全部終了いたしましたので、本日

の会議を閉じ、令和2年度第2回高山市教育委員会を閉会いたします。

午前11時00分閉会